

事前質問・意見一覧表

1. 被災者の生活再建

(1) 生活支援の充実

質問

	内 容	担当課
1	【施策シート：P3 09,10】 生活再建相談事業の実施について 個人の二重ローン問題への支援について ・平成24年度の相談件数や実施件数をお教え下さい。	商工政策課
2	【施策シート：P3 10】 個人の二重ローン問題への支援について ・個人版私的整理ガイドラインの概要を教えてください。	商工政策課
3	【施策シート：P4 13】 災害見舞金の支給について ・死亡者・行方不明者について、当初は3人と記憶していたのですが、ここでは7人と記載されています。その経緯を教えてください。	福祉政策課
4	【施策シート：P6 20】 小・中・特別支援学校への転入学支援について ・特別支援学校に含まれる学校施設にはどのようなものが含まれているのかを教えてください。	学校教育課

意見

	内 容	担当課
5	【施策シート：P9 31】 利用料等の減免、徴収猶予について ・施策における支援は当事者が通常の生活ができるようになったところで事業終了とすべきと思います。後期高齢者医療、国民健康保険はH25年度までとしていますが、この根拠を提示願います。	国保年金課

(2) 住宅確保の支援

質問

	内 容	担当課
6	【意見への対応状況：P2 05】 ・防災集団移転促進事業についての状況は理解しました。一方で、地域住民の強いニーズがあるならば考慮しなければならないと思います。アンケートやヒアリングにおいて集団移転に対する要望はあるのでしょうか。	建築指導課

7	<p>【施策シート：P11 施策情報】</p> <p>参考指標の動向（災害公営住宅の入居戸数）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 罹災者からの希望状況を聞き取りの上建設をしたものと思われるが、建設数と入居数に差があるのは何故か。 	建築住宅課
8	<p>【施策シート：P11 施策情報、P14 12】</p> <p>災害公営住宅の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害公営住宅の整備について、白山台ヒルズ(7戸)と多賀台(15戸)で空きが多く見られますが、その理由を説明してください。 	建築住宅課
9	<p>【施策シート：P12 02】</p> <p>公営住宅等の提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> 福島原発事故に伴う避難指示地域等へ居住していた人の支援を行っています。これに該当するのは何戸（何世帯）あるのでしょうか。 	建築住宅課
10	<p>【施策シート：P12 02】</p> <p>公営住宅等の提供について</p> <ul style="list-style-type: none"> H25.4.1現在、59戸が一時公営住宅に入居している。市営、県営、雇用促進住宅の入居期限は、おおむねH26.3.31となっているが、59戸の移転先の見通しは。また、入居期限になっても移転先が決まらなかった場合の対応は。 	建築住宅課
11	<p>【施策シート：P12 02】</p> <p>被災者住宅再建支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> （被災者住宅再建支援事業の項目とは別であるが）H25.5.21の市長記者会見で発表された八戸市被災者定着促進事業は、被災者に対しどのように周知しているか。 	建築住宅課

意見

	内 容	担当課
12	<p>【施策シート：P13 09】</p> <p>安全安心住宅リフォーム促進事業（再掲）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー性能等とあるが、限定的で、もっと定義をはっきりし、各種省エネルギーフォームに対応してほしい。例えば他県では、遮熱塗法や断熱塗法など幅広く受け入れています。 	建築住宅課

(3) 雇用対策の強化

質 問

	内 容	担当課
13	<p>【意見への対応状況：P3 06】</p> <ul style="list-style-type: none"> 雇用対策の施策に対する地域住民の利用状況を知りたいと思います。「受講料の一部を助成」の具体的な内容はどのようなものでしょうか。 	雇用支援対策課
14	<p>【施策シート：P17 01】</p> <p>緊急雇用創出事業の拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施状況にある43事業393人の雇用形態をお教え下さい。（正規・非正規・雇用期間の定め等） また、事業継続実施の部分についても同様で、お教え下さい。 	雇用支援対策課

意見

	内 容	担当課
15	【意見への対応状況：P3 06】 ・雇用者サイドのマインドもケアすればおのずと求職が増えるはず。いくら求職者の技能講習に助成しても効果は限定的。企業への求職に対する助成を見直した方が良い。	雇用支援対策課
16	【施策シート：P21 自由意見】 ・震災の後、A水産会社で新卒の高校生を雇用したとメディアで紹介されていたがその後も頑張っているのでしょうか。それとも離職したのでしょうか。 事業主と従業員のコミュニケーションが重要である。	雇用支援対策課

(4) 暮らしの安心確保

質問

	内 容	担当課
17	【施策シート：P24 08】 災害時要援護者支援事業の推進（再掲）について ・マップシステムの目的、機能など概要を教えてください。	福祉政策課
18	【施策シート：P28 21】 県外災害廃棄物の放射線量測定について ・<結果>を教えてください。	環境保全課
19	【施策シート：P29 26】 魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定（再掲）について ・<結果>を教えてください。	水産振興課

意見

	内 容	担当課
20	【施策シート：P24 08】 災害時要援護者支援事業の推進（再掲）について ・災害時要援護者支援協定(要援護者支援名簿作成)が結ばれた事は画期的決断であったと思います。 災害時要援護者支援事業継続実施が決まり安心してあります。 ケアも含め宜しく願います。（震災により親類への不信を募らせている方もあってあります。）	福祉政策課

3. 都市基盤の再建

(1) 市街地の整備

質 問

	内 容	担当課
21	【意見への対応状況：P10 33】 ・災害弱者が利用する保育園・幼稚園や高齢者福祉施設などの安全対策を講じるために、「津波避難施設整備計画策定業務」の内容と進捗状況について関係資料を提示して具体的に説明してください。	防災危機管理課
22	【施策シート：P2 05】 多賀地区津波防災まちづくり事業（再掲）について ・多賀地区以外にも地域での防災組織としての議論や活動が活発に行われている地域等があれば紹介をお願いします。	政策推進課 防災危機管理課
23	【施策シート：P3 08】 木造住宅の耐震診断支援について ・「目標達成が難しい」とありますが、その要因は何ですか。	建築指導課

意 見

	内 容	担当課
24	【施策シート：P2 04】 災害に強い地域コミュニティづくりの推進（再掲）について ・災害に強い地域コミュニティづくりの推進（再掲）とありますが、事業費が少ないと思います。市民奨励金の実績が5件であった事を勘案しているのかもしれませんが、ソフト面を強化する意味でも非常に重要と思われることから、再掲した理由や事業費の根拠の説明をお願いします。	市民連携推進課
25	【施策シート：P3 06】 学校施設の耐震化について ・将来を担う子供たちの学びの場である学校施設の耐震化は、素早い対応と取り組みであったと感謝。	教育総務課
26	【施策シート：P4 10】 高規格幹線道路の整備について ・上北道路の早期全線開通 ・八戸自動車道の八戸新JCTの設置（三沢方面、久慈方面へ行けないのは不便）	道路建設課

(2) 港湾の整備

質 問

	内 容	担当課
27	<p>【施策シート：P8 09】</p> <p>八戸港の防災機能の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護ラインの計画の意見集約の進め方と計画自体の見通しについて伺いたい。 ・八戸港と同規模あるいはそれ以上の規模の港湾で、防護ラインの設定及び防潮堤建設の実績または計画があれば教えていただきたい。 	港湾河川課

意 見

	内 容	担当課
28	<p>【施策シート：P8 09】</p> <p>八戸港の防災機能の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防護ラインの設定及び防潮堤建設計画の推進に当たっては、建設場所や形状および建設後の(ゲートの開閉等の)管理・運営について港湾利用者との話し合いを事前に十分重ねていただきたい。 	港湾河川課

(4) 道路・公園・下水道等の整備

意 見

	内 容	担当課
29	<p>【意見への対応状況：P11 37】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上自衛隊演習場の津波避難場所としての活用は、市民からすれば有用な方法と考えられます。「活用は困難」だけでは根拠開示ではないため、納得できないと思われま。理由を知りたいところです。 	防災危機管理課

その他(3. 都市基盤の再建関係)

意 見

	内 容	担当課
30	<p>市街地の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(ここは海拔 m)の標示は、津波に対する市民意識を高める上でより効果的である。 更に車中からも確認でき、避難勧告もスムーズに運ぶのではないかとされる。 先日、市道西母袋子線が開通し、南郷に至る街道が安全にかつ時間短縮がはかれるが、南郷側に入ってからが大変である。高速のインターに中々辿り着けない。看板や標識が欲しいところである。 	防災危機管理課 道路維持課

共通事項・全体的事項

質 問

	内 容	担当課
31	<p>【資料全般】</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料は施策に対する個別の評価となっています。一方で八戸市が震災後どこまで復興しているのかを示す全体的な自己評価をお聞かせ下さい。 	政策推進課
32	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興計画の行程の復旧期から再生期に移行するにあたり、行政側の総括が必要と思うが、各部、各課では、復旧期をどのように全体評価し、残った課題は何かを伺いたい。同時に、再生期に臨むにあたっての課題についても伺いたい。 	政策推進課
33	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有識者アンケート調査報告書（P2・3）では、広報についての評価が低いようだが、その対策をどの様に考えているのか。 	広報統計課

意 見

	内 容	担当課
34	<p>【意見への対応状況：P15 55】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広報はちのへで掲載された「復興最前線」や「東日本復興フォーラム」の内容を含め、専用のホームページを設けて各部局で復興施策として実施した事業内容とその効果を市民向けに広報(バックナンバーをPDF化する)してください。 	政策推進課